

# 18歳選挙権新聞

## 岡山市・西大寺高 新聞部



特別号

18歳選挙権新聞

平成27年11月27日

# 18歳選挙権新聞

## 「大人は何歳からか」文化祭で模擬投票実施

### 自分に関係ない事だと 思わせないために

9月10日に文化祭が行われ、本校新聞部は「大人は何歳からか」を問う模擬投票を実施した。

投票は、岡山市選挙管理委員会から送附した選挙で使用されている投票箱と記帳台を借りて行われた。投票をした生徒の中には、初めて本物の投票箱を見て驚いている人や選挙になれていないためか投票の仕方がわからず戸惑っている人が多く、説明が必要でした。

投票をした生徒の中には、指定された場所ではかない、紙の折り方を間違える、紙を入れる場所間違える人が多かった。また、最初の投票に来た人が投票箱の中身が空であることを確認するということを知らず戸惑っていました。

生徒の中には、投票というものを初めて見たが楽しかった。政治に関心を持ついい機会になった。普段ではできない貴重な体験ができたなどのポジティブな感想がみられました。これらのことから、



初めての投票で戸惑う生徒

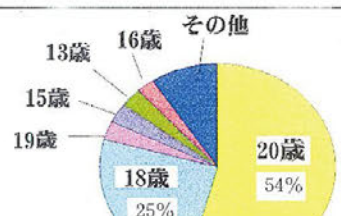
もっと社会や政治について関心をもつ。自分の意見に責任をしっかりとつ。自分の投票が今後の政治に反映するということを通して、選挙権が身近なものになる。学校で選挙や投票について授業を行う。ネットで投票ができるようにしてほしい。

政治の仕組みについて知る。18歳は大人に近い年齢であることを自覚することが大切だとわかりました。選挙に行く人を増やした。新聞やニュースに目を配る。投票できる場所を増やす。学校で選挙や投票について授業を行う。ネットで投票ができるようにしてほしい。

発行所  
〒704-8112  
岡山市東区西大寺  
1-2-1-17  
西大寺高校  
新聞部  
(086)942-4150

### 模擬投票 20歳から大人が過半数 18歳からは25%

「成人式など節目の年である20歳」、「社会的に責任をとれるようになったとき」などの意見がありました。「大人は決められる部分と決められない部分がある」という意見もありました。18歳も節目の年ではありますが、責任能力を問われるとやはりまだ不十分な部分もあるように思われているようです。



### 選挙クイズの答えは5種類

投票箱に入る票の数によって5種類の大きさの箱があります。1500票用、3000票用、5000票用、6500票用、10000票用の5種類です。

### 先生へのアンケート

新聞部では、「選挙権が18歳に引き下げられたこと」についてのアンケートを行いました。先生と生徒からの回答は先生と生徒からランダムに選びました。

質問①「選挙をする際の先生からのアドバイスはありますか？」この質問には「政治に関心を持つこと、社会をよくするために、正しい情報を収集してほしい」、「他人に流されず自分の意見を持ち、物事を見極めてほしい」などの意見が多く寄せられました。自分で物事に責任を持ち、知識を得て、自分の目で判断してほしい、ということが大切だそうです。

質問②「選挙に行くことの意義を生徒にどのよう伝えましたか？」この質問には「社会に参加し、自分たちで自分たちの住む社会の在り方を変えていく必要があるのだという話をすることや、「自分に関係のないわけではない」ということや、身近な変化を考察して具体的に例えること、伝える」など、自分たちの地域、社会をよくするために、

質問③「選挙について学校でしてもらいたいことはありますか？」これには選挙の仕組みや向き合い方を学ぶ時間を設けるほか、模擬投票を実施する機会を望む意見がありました。

質問④「議員に望むことはありますか？」には、「学費の減額、給付型奨学金の増額を求めている学生生活にはの意見が多数を占めていました。

質問⑤「選挙についての情報はどこで得ようと思いますか？」やはりTV、インターネット、新聞などのマスメディアという意見が多数を占めていました。

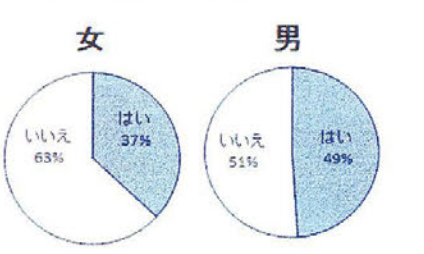
### 18歳への選挙権移行の賛否

今年1月に、選挙権年齢が18歳以上に引き上げられることに対するアンケートを行いました。1、2年生639人の92%にあたる585人から回答がありました。移行への賛否を理由も含めて記入してもらいました。

アンケートを分析したところ、「賛成」としたのは41.5%、243人、「反対」としたのは58.5%、371人です。

「賛成」の理由として、「18歳は選挙権を行使する年齢であるから、責任を問われるべき」という意見が多かったです。また、「18歳は大人に近い年齢であるから、選挙権を行使する権利を得るべき」という意見も多かった。一方で、「18歳はまだ社会生活が安定していないから、選挙権を行使する権利を得るべきではない」という意見も多かった。

### 18歳に選挙権が移行するのに賛成ですか？



で、選挙に行く」と言っていたが、反対派の部員は「同じ学校の中に投票できる人としてできない人がいるのは不公平だし、自分の選択が正しい自信がない」と言っていました。

記者に「何を基準に候補者を選びますか？」と聞かれると3年生の部員が「選挙権を行使していくと自分の投票すべき候補者を選んでいくべきだと考えている」と答えてくれた。また、「選挙権を行使する権利を得たい」という意見も多かった。部員一人が「政治について詳しくないから、投票すべきではない」と言っていた。また、部長が「『白票』の存在を伝える」、「投票には行かないかもしれない」と言っていた。反対派の部員が「自分で候補者の情報収集をするか、考えた結果白票にするかもしないけれど、投票には行かない」と言っていた。

「18歳選挙権」を直視。模擬投票の様子のほか、選挙権年齢や「大人」になる年齢に対する

さまざまな意見を紹介する中、政治に関心を持つことの大切さを訴えています。

### 寸評